

2学期終業式 あいさつ

学生の皆さん 学長の飛田です。2021年、令和3年が間もなく閉じようとしています。

今期の老大会は4月にスタートしましたが、緊急事態宣言の発出に伴い1学期は6週間の休講、さらに夏休み中の感染拡大を受けた宣言の発出・延長により、2学期の始業が10月11日からと大きく遅れることになりました。

こうしたことから、全員教養講座や学生祭は昨年度に続いて中止になりました。やむを得ないこととは思いますが、本当に残念で仕方がありません。

その一方で、本講座につきましては、再開してから本日まで順調に実施できたことが何よりな事だったと思います。老大会に登校し、受講している教科の授業を一生懸命真剣に取り組んでいる皆さんの姿には、生涯学習の大切さを、また、お友達と笑顔で楽しそうに談笑している姿からは老大会の役割と言うか必要性についても、改めて感じることができました。

また、今月11日の土曜日、今年度の「善行市民賞」の表彰式があり、老人大学ボランティアクラブが、これまでの活動を認められ「団体賞」を受賞しました。誠に素晴らしいことであり、みなさんとともに喜びたいと思います。

さて、本日で2学期の授業が終了です。私は、お約束しておりました緊急事態宣言に伴う臨時休校分について、その返金をすることができてほっとしているところです。

あと数日で大晦日ですね。これから大掃除など新年を迎える準備をしたいと思えます。皆様方が、健やかに新年を迎えることができますことを心よりお祈りいたします。

以上で2学期終業式のご挨拶といたします。